

文化

韓国の神話・昔話・絵本

～トラやトッケビで知る韓国の精神文化～

いちよう塾への申込み

八王子学園都市大学いちよう塾

042-646-5621

申込み期間

～4月15日(土)

講師	大竹 聖美(こども文化学科 教授)
開講日時	①5月26日(金) ②6月9日(金) ③6月23日(金) 10:20～11:50
会場	八王子市学園都市センター(セミナー室)
内容	韓国の神話『檀君神話』には虎と熊が登場します。これまで韓国で行われた2回のオリンピック(1988年・ソウル、2018年・平昌)のマスコットも虎と熊でした。虎と熊は韓国の文化を知るうえで重要な存在です。特に虎は昔話の重要なキャラクターです。 その他、韓国の昔話によく登場する鶴、鹿、兎などの動物や、トッケビ、プルガサリ、ヘテなどの不思議な存在、十長生など民画のテーマに注目して韓国の精神文化に触れます。
対象	18才以上
定員	24名 応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。
受講料	一般:2,500円 学生:1,200円 (お申し込みは、八王子学園都市大学いちよう塾へ)
持ち物	筆記用具

講師プロフィール

韓国児童文学翻訳・研究。白百合女子大学大学院文学部児童文学専攻修士課程修了後、日韓文化交流基金訪韓研究員、大韓民国政府招聘留学生としてソウル・延世大学校大学院教育学部博士課程にて博士(教育学)学位取得。アジア児童文学日本センター理事、韓国児童文学学会国際理事、韓国児童青少年文学学会国際理事、日本ペンクラブ・日本文藝家協会会員。優れた韓国の絵本の翻訳・講演等多数。



講師からみなさまへ

私が初めて<韓国>に出会ったのは1988年、ソウルオリンピックの年です。ハングル文字を見たのも、韓国語の響きを聞いたのもこの時が初めてでした。そしてこの年、韓国人作家による初めての現代韓国絵本が誕生しました。それから35年。いまや世界で最も注目される韓国の絵本を通して隣国の歴史と文化に親しみたいと思います。